

ま え が き

私たちは、第1回目の市内生物相調査を昭和48年に行ない、この結果をもとに「横浜市水域における生物指標」を作成しました。これは、市民の皆さんに、本市の海や川の水質汚濁を、そこに生息している生物をとおして理解していただき、又、それをもとに水質浄化に対する監視をしていただくことを願ってまとめたものです。

本調査は、経年的な変化を把握することを目的として、3年毎に行なわれ、今回はその第3回目として行ないましたが、都市化の中で、水環境を私たちの生活のうるおいの場としてとらえ、川や海を中心に、河原や周辺林内等も調査範囲とし、調査項目も水生生物をはじめ昆虫、小動物、植生等にもおよんでいます。

調査実施にあたっては、市内で理科教育等に活躍されている諸先生方を中心に御参集いただいた「横浜市内生物相調査会」に委託をしたものであり、本報告は、上記調査会による調査結果と、同時に行なわれた本市公害研究所の調査結果をとりまとめたものであります。

昭和56年3月20日

横浜市公害対策局長

猿田勝美

横浜市内生物相調査会 構成メンバー

	〔氏名〕	〔所属〕
会長	大野通胤	モルフォ生物同好会
	竹内裕	山手学院中・高等学校
	入村精一	横浜市立戸塚高等学校
	浜田裕一	横浜市立戸塚高等学校
	小泉信郎	横浜市立南高等学校
	村上司郎	横浜市立南高等学校
	佐藤弘之	横浜市立岡津中学校
	佐宗盈	横浜市立原小学校 (現在：横浜市立長津田小学校)
	酒井敬一	東京水産大学大学院
	金田彰二	日本工学院専門学校

目 次

I. 概 要	
1. 横浜市内生物相調査概要	1
2. 横浜市内の川と海の概況	4
1 川の概況	4
2 海の概況	9
II 河 川	
1. 市内河川の魚類の生息状況(公害研究所)	19
2. 市内河川の底生動物相と生物学的水質判定(金田彰二・公害研究所)	39
3. 市内河川の付着藻類調査(3)(公害研究所)	109
4. 市内河川の河辺植物(水質課・公害研究所)	177
5. 帷子川上流域の水生動物と植物(佐宗 盈)	181
6. 大岡川上, 中流域における付着藻類(小泉信郎)	217
7. 子易川流域の生物相(佐藤弘之)	231
8. 円海山緑地特別保全地区の生物相(竹内 裕)	239
III. 海 域	
1. 平潟湾の底生生物相(入村精一, 浜田裕一)	249
2. 横浜市金沢湾の魚類相(酒井敬一)	255
IV. 河川の自然環境	
1. 河川の自然環境(公害対策局)	283
2. 水取沢地域の概観(村上司郎)	291